

DMXレシーバー 4ch(3ch切替可)

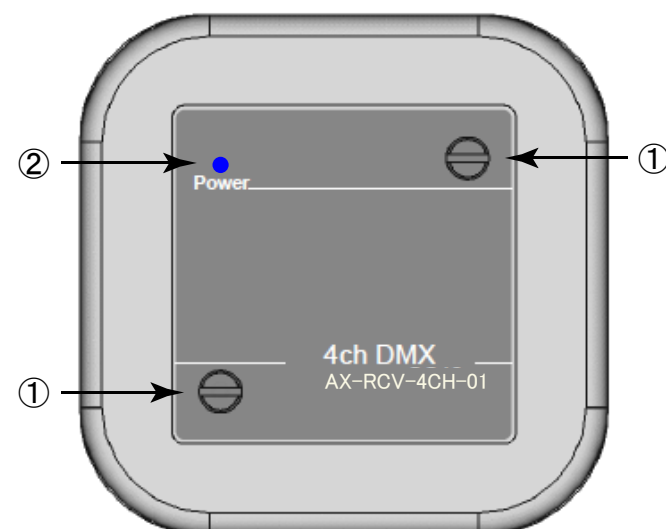
取扱説明書

1 仕様

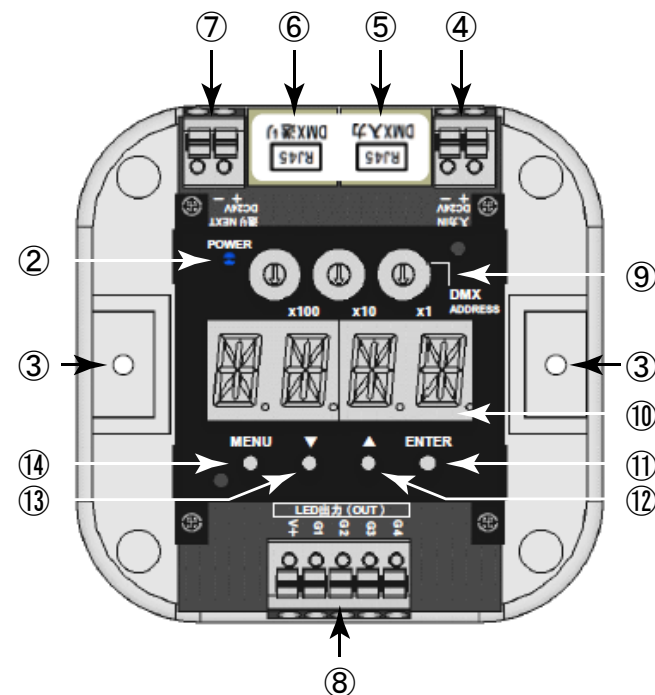
消費電力	最大2W
入力電圧	DC24V
制御電流	4ch時:最大8.0A(2.0A×4ch)、3ch時:最大6.0A(2.0A×3ch)
サイズ	長さ 100 × 幅 100 × 高さ 40 mm (突起部除く)
重量	約220g
使用環境	屋内 -10～40℃ (結露なきこと)
適合DMX コントローラ	DMX512規格に準拠したDMXコントローラ ※推奨機種は別途、弊社営業までお問い合わせください。
適合信号線	LANケーブル (RJ45コネクタ、CAT5e以上)
最大連結数	4ch時:最大128台、3ch時:最大170台 ただし、1台当り最大192W かつ1系列当り合計240Wまで
アドレス設定	自動割当式 ※詳細は系列図参照
チャンネル設定	4チャンネル、または3チャンネル (キー操作で設定可能)
備考	本製品単体で調光することができます。 DMXコントローラを使用する場合には、 事前にマッチングテストを行ってください。

2 各部の各称と説明

【ケースカバーを付けた状態】



【ケースカバーを外した状態】



- ① ケースカバー取付ネジ
- ② 電源LED

… ケースカバーを外す場合に緩めます。
… 電源が入っているときに点灯／点滅します。
動作状態により点灯パターンが異なります。(「操作方法」参照)

- ③ 本体取付ネジ穴
- ④ DC24V電源入力端子
- ⑤ DMX信号入力コネクタ
- ⑥ DMX信号送りコネクタ

… 本体を取り付ける場合に使用します。(「取付方法」参照)
… DC24V電源の+／－端子を接続します。
… DMX信号入力ケーブルを接続します。
… DMX信号を次のDMXレシーバー4chに渡す場合、
次のDMXレシーバー4chのDMX信号入力コネクタに接続します。

- ⑦ DC24V電源送り端子

… DC24V電源を次のDMXレシーバー4chに渡す場合、
次のDMXレシーバー4chのDC24V電源入力端子に接続します。

- ⑧ LED出力端子
- ⑨ DMXアドレス設定スイッチ
- ⑩ 表示器
- ⑪ [MENU]キー
- ⑫ [▼]キー

… フルカラーLED灯具に接続します。
… DMXのアドレスを設定します。(「操作方法」参照)
… DMX情報、メッセージ等を表示します。(「操作方法」参照)
… メニューモードに入ったり、抜けたりする場合に使用します。
… メニューモードで前項目を選択したり、数値を減少する場合に
使用します。

- ⑬ [▲]キー

… メニューモードで次項目を選択したり、数値を増加する場合に
使用します。

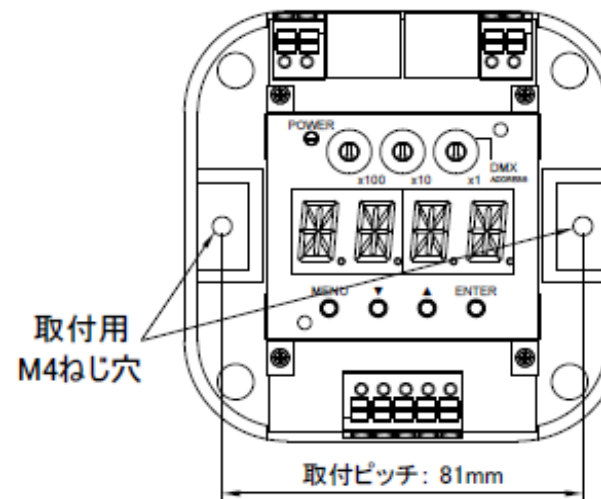
- ⑭ [ENTER]キー

… メニューモードで表示されている項目を決定する場合に使用し
ます。

3 取付方法

- (1) ケースカバー取付ネジ(2本)を外してケースカバーを外す。
- (2) 本体取付ネジ穴を使用して、M4サイズのネジ(2本)で取付面に固定する。

※取付用のM4ネジは付属されていません。取付部材質に適したM4ネジ(2本)を準備してください。

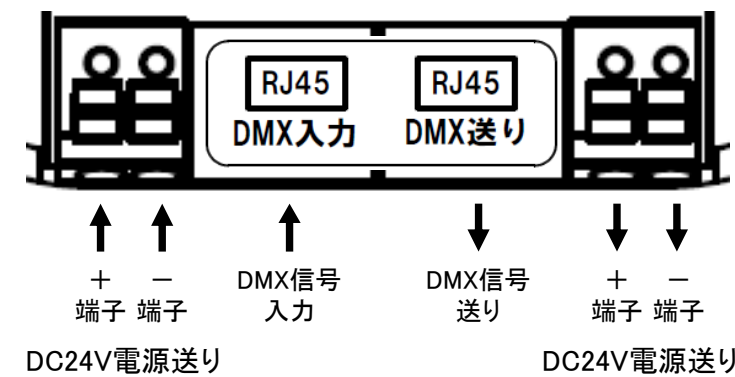


お願い

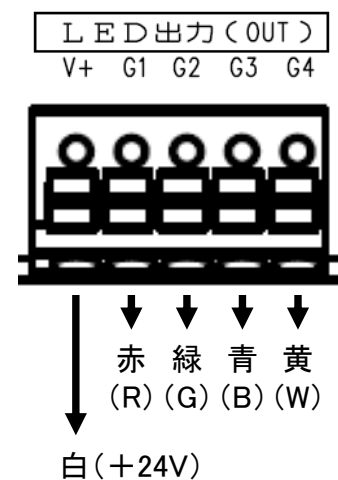
- ・電源装置と共に点検可能な場所に設置してください。
- ・本器は防塵仕様ではありません。天井や壁面に
取り付ける場合、必ず防塵ボックス内に格納
してください。
- ・平らな取付面にM4サイズのネジ(2本)で固定して
ください。
- ・周囲温度は -10 ～ 40℃ の範囲でご使用ください。

4 接続方法

■ 電源およびDMX信号の接続



■ LED灯具の接続

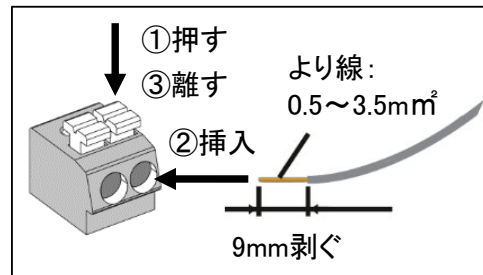


- ・推奨ケーブル
電源 / LED灯具 ... VCTFケーブル
DMX信号 ... LANケーブル(CAT5e以上)
- ・電源送りは10A(240W)まで可能です。
過接続は故障の原因となります。
- ・DMX信号ケーブル(LANケーブル)は
合計100m以内で使用して下さい。

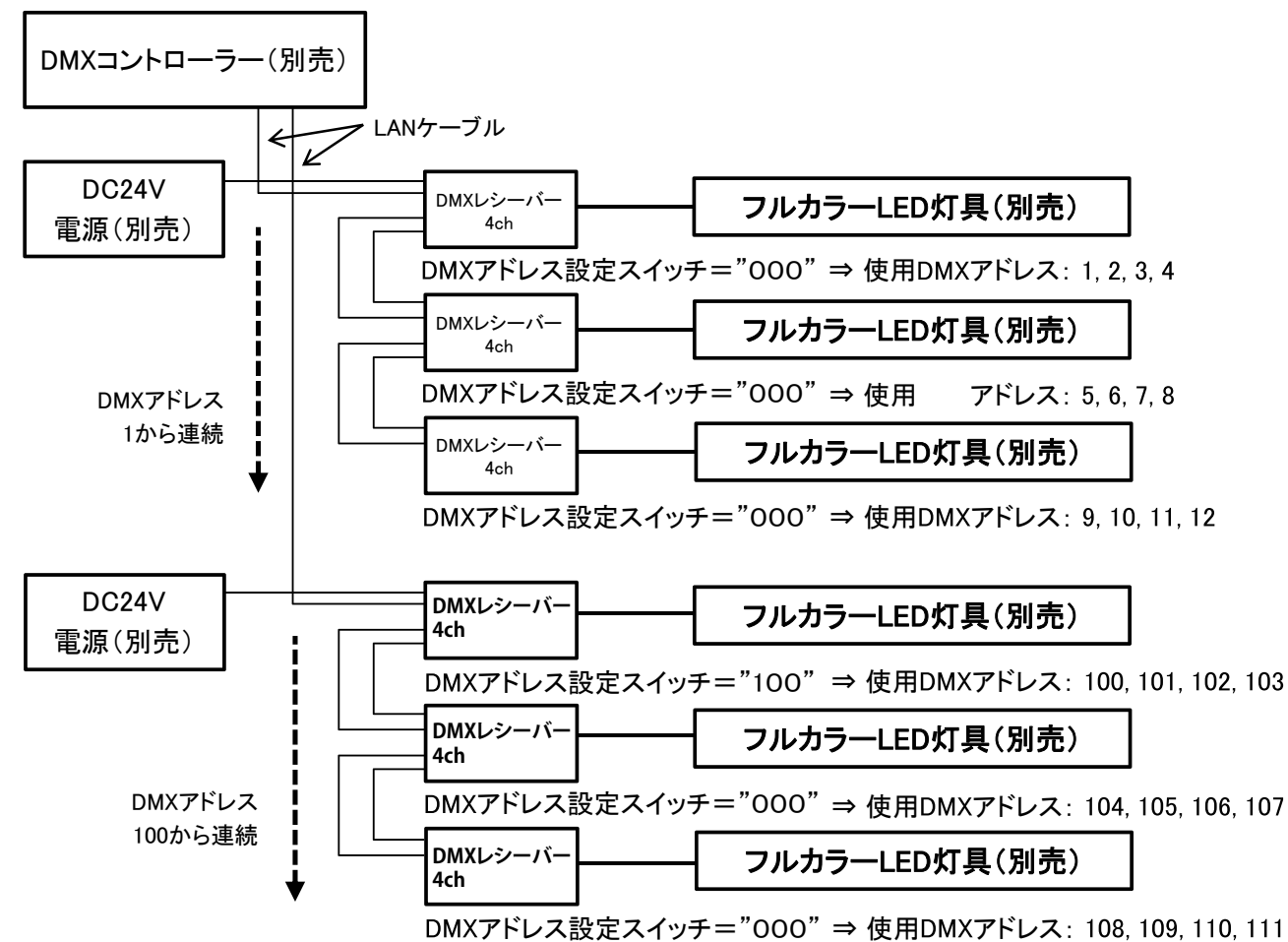
- DC24V電源およびLED灯具のケーブルは、
より線(0.5~3.5mm²)を使用して、
右図のように接続して下さい。

※ DC24V電源の+端子ボタンを同時に押す場合は、
刃幅6mm以上のマイナスドライバーをご使用下さい。
プラスドライバーは使用しないで下さい。
端子が破損する恐れがあります。

- DMX信号ケーブルを接続する場合には、保護キャップを外して下さい。
- DMX信号線は、LANケーブル(RJ45コネクタ/CAT5e以上)をご使用下さい。
- ※ DMX信号線としてLANケーブルを使用しますが、ネットワーク機器ではありませんので、
ネットワークルーターやHUB等には接続しないで下さい。動作不良の原因となります。
- ※ DMX信号用のRJ45コネクタのピンは以下のようになっています。
- ・1番ピン:Data- 2番ピン:Data+ 3番ピン:Data Link Common(GND)



5 系統図(例)



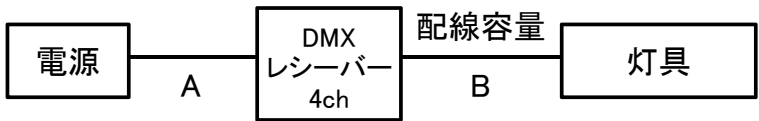
お知らせ

- 上記の系統図は初期設定(4チャンネル)の場合です。
DMX設定でチャンネル数・データ出力方式を変更すると使用アドレスが変わります。
- 最大送り連結数は、以下のようになります。
4チャンネル時: 128台まで / 3チャンネル時: 170台まで

お願い

- DC24V電源は、DMXレシーバーおよび接続するフルカラーLED灯具の
消費電力を供給できる出力容量を選定してください。
- 電源/LED灯具のケーブルを延長する場合は、以下の範囲内で使用ください。

VCTF	配線容量(A+B)	
2C/4C/5C	150W以内	240W以内
3.5mm ²	15mまで	8.5mまで
2.0mm ²	8mまで	5.5mまで
1.25mm ²	5mまで	



■ 動作状態

状態	電源LED	表示	内容
初期化中	点灯	「CC19」 製品バージョン	電源投入後、LED灯具の点灯確認を行い、約8秒後に待機状態になります。
待機中	点灯	アドレス(3桁) チャンネル数(1桁)	DMX信号入力およびキー操作を行うことができます。
DMX信号 受信中	0.3秒周期点滅	アドレス(3桁) チャンネル数(1桁)	DMX信号を受信してLED灯具を制御しています。
ショー実行中	1秒周期点滅	ショーメッセージ	ショーモードでセルフ点灯を実行しています。

お知らせ

□ 待機中／DMX信号受信中は

「アドレス(3桁)、チャンネル数(1桁)」が表示されます。

例) アドレス＝100、チャンネル数＝4chの場合には、「100.4」が表示されます。

この場合は以下のようにLED灯具に出力します。

G1出力＝100ch、G2出力＝101ch、G3出力＝102ch、G4出力＝103ch

□ DMX信号受信中に[ENTER]キーを押すと、各チャンネルの受信データを表示することができます。

※「チャンネル番号(1桁)、受信データ(3桁)」が表示されます。

表示中に再度[ENTER]キーを押すと、次のチャンネルの受信データが表示されます。

□ 約2分間キーが操作されないと表示がオフになります。

表示をオンする場合には、どれかのキーを押してください。

■ DMXアドレス設定

待機状態でDMXアドレス設定スイッチ(3桁)をマイナスドライバ等で回してDMXアドレスを設定します。

お知らせ

- ・ DMXアドレスは 1～512 まで設定することができます。
- ・ DMXアドレス設定スイッチが ”000” の場合には、DMXアドレスは「1」となります。

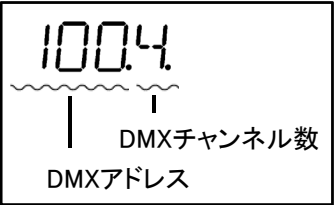
■ メニュー操作

[MENU](メニュー)、[▼](ダウン)、[▲](アップ)および[ENTER](実行)の4つのキーで表示を確認しながら、以下のメニュー操作を行うことができます。

- ・ DMXモード設定 … DMX信号の入出力に関する設定を行います。
- ・ ショーモード設定 … セルフ点灯の実行および設定を行います。
ショーモードを使用するとDMXコントローラなしでLED灯具を点灯させる事ができます。
- ・ リセットモード … 設定を初期設定状態にリセット(初期化)します。

お知らせ

- ・ 待機状態で[MENU]キーを押してメニューを表示し、[▼]／[▲]キーで項目を選択し、[ENTER]キーで決定します。選択を解除する場合には[MENU]キーを押します。
- ・ DMX信号受信中はメニュー操作を行うことはできません。メニュー操作を行う場合は、DMXコントローラのDMX信号を停止するか、DMX信号入力コネクタのケーブルを外してください。



■ DMXモードのメニュー項目

メニュー1	メニュー2	メニュー3	設定内容
DMX MODE	CH. SET	使用するチャンネル数を設定します。
		CH. 3	[DMXチャンネル数: 3チャンネル(3ch)] 3チャンネル使用します。 DMXアドレス=1の場合、LED灯具出力は以下のようになります。 G1: 1ch(アドレス1/R)、G2: 2ch(アドレス2/G)、 G3: 3ch(アドレス3/B)、G4: 出力停止
		CH. 4	[DMXチャンネル数: 4チャンネル(4ch)] (初期設定) 4チャンネル使用します。 DMXアドレス=1の場合、LED灯具出力は以下のようになります。 G1: 1ch(アドレス1/R)、G2: 2ch(アドレス2/G)、 G3: 3ch(アドレス3/B)、G4: 4ch(アドレス4/W)
	S.OUT SET	DMX送りに接続された機器へのDMXデータ出力方式を設定します。
		AUTO S.OUT	[DMX出力モード: オート出力] DMX送りに接続された機器のDMXアドレスを自動で設定するように DMXデータを出力します。 例) DMXアドレス=100/4チャンネルの場合、 本機が100, 101, 102, 103ch、 DMX送りに接続された機器は104chからとなります。 ※ DMXアドレスを連続にする場合は、DMX送りに接続された 機器のDMXアドレス設定スイッチは "000" に設定してください。
		THRU S.OUT	[DMX出力モード: スルー出力] (初期設定) 入力されたDMXデータをそのまま出力します。 ※送りに接続された機器のDMXアドレスは個別に設定する必要があります。

お知らせ

- DMXアドレス設定スイッチが "000" の場合には、
DMXアドレス=1、DMX出力モード=オート出力になります。
DMXアドレス=1でDMX出力モード=スルー出力にするには、
DMXアドレス設定スイッチを "001" に設定してください。

■ ショーモードのメニュー項目

メニュー1	メニュー2	メニュー3	設定内容
SHOW MODE	1. FIX	固定色でセルフ点灯します。
		R.xxx	赤の濃度を 0～255 で設定します。
		G.xxx	緑の濃度を 0～255 で設定します。
		B.xxx	青の濃度を 0～255 で設定します。
		W.xxx	白の濃度を 0～255 で設定します。
		LOAD	登録されているC1(色メモリ1)/C2(色メモリ2)を読み込みます。
		SAVE	現在の色をC1(色メモリ1)/C2(色メモリ2)に登録します。
	2. 2CL	2色変化でセルフ点灯します。
		S.xxx	変化スピードを 1～999 秒で設定します。
		1.xxx	1番目の色を以下より選択し設定します。 OFF(消灯)/RED(赤)/GRN(緑)/YEL(黄)/BLU(青)/ MAG(マゼンタ)/CYA(シアン)/PER(パール)/ C1(色メモリ1)/C2(色メモリ2)
		2.xxx	2番目の色を選択し設定します。(選択可能色は1番目の色と同じ)
	3. 7CL	7色変化でセルフ点灯します。
		S.xxx	変化スピードを 1～999 秒で設定します。
	4. 7+W	7色変化+白でセルフ点灯します。
		S.xxx	変化スピードを 1～999 秒で設定します。
		W.xxx	白の濃度を 0～255 で設定します。
	5. CHS	チェーシング(赤→緑→青)でセルフ点灯します。
		S.xxx	変化スピードを 1～999 秒で設定します。
	6. FLS	フラッシュでセルフ点灯します。
		S.xxx	フラッシュスピードを 0.1～1.0 秒で設定します。
		C.xxx	色を以下より選択し設定します。 IND(藍)/RED(赤)/GRE(緑)/YEL(黄)/ BLU(青)/MAG(マゼンタ)/CYA(シアン)/PER(パール)/ C1(色メモリ1)/C2(色メモリ2)

お知らせ

- ショーモード動作中に電源を切断すると、次に電源を入れた時に自動的に
同じショーモードで動作しますので、電源投入時に毎回同じショーモードで
動作させることができます。

9 ショーモード操作

■ ショーモードの操作例

ショーモードで色を登録し、2色変化で登録した色を30秒周期で変化させるようにする場合の
操作手順を以下に説明します。

- ・色メモリ1 ← 曙色(R:241/G:144/B:114)、W:127を登録
- ・色メモリ2 ← 紺碧(R:0/G:23/B:187)、W:152を登録

- お知らせ**
- ・色のRGB値はインターネットなどで調べることができます。
 - ・RGB色に白(W)を加えることで色をマイルド(淡く)にすることができます。

手順	操作	表示
1	待機状態で[MENU]キーを押す。	MENU
2	[▼]／[▲]キーを押して「SHOW/MODE」を選択し、[ENTER]キーを押す。	FIX
3	「1.FIX/SHOW」が表示されていることを確認し、[ENTER]キーを押す。 ⇒「1.FIX」表示が点滅し、LED灯具が固定色でセルフ点灯します。	FIX (点滅)
4	[ENTER]キーを押して、固定色設定メニューを表示する。	R255
5	「R.xxx/CHG」が表示されていることを確認し、[ENTER]キーを押す。	R255 (数値点滅)
6	「R.xxx」の数値が点滅していることを確認し、[▼]／[▲]キーを押して数 値を241に設定し、[ENTER]キーを押す。 ⇒ R(赤)が241に設定され、固定色設定メニューに戻ります。	R241
7	[▼]／[▲]キーを押して「G.xxx/CHG」を選択し[ENTER]キーを押して、 R(赤)と同じ手順でG(緑)を144に設定する。	G144
8	[▼]／[▲]キーを押して「B.xxx/CHG」を選択し[ENTER]キーを押して、 R(赤)と同じ手順でB(青)を114に設定する。	B114
9	[▼]／[▲]キーを押して「W.xxx/CHG」を選択し[ENTER]キーを押して、 R(赤)と同じ手順でW(白)を127に設定する。	W127
10	[▼]／[▲]キーを押して「SAVE/COLR」を選択し、[ENTER]キーを押す。	C1
11	「C1 /SAVE」が表示されていることを確認し、[ENTER]キーを押す。 ⇒ 現在の色が色メモリ1に登録されます。	SAVE
12	手順5～11と同じ手順で、R(赤):0, G(緑):123, B(青):187, W(白):152 に設定し、色メモリ2に登録する。	SAVE
13	[MENU]キーを数回押して、待機状態に戻る。	14
14	[MENU]キーを押し、[▼]／[▲]キーを押して「SHOW/MODE」を選択し、 [ENTER]キーを押す。	FIX
15	[▼]／[▲]キーを押して「2.2CL/SHOW」を選択し、[ENTER]キーを押す。 ⇒「2.2CL」表示が点滅し、LED灯具が2色変化でセルフ点灯します。	22CL (点滅)
16	[ENTER]キーを押して、2色変化設定メニューを表示する。	5 10

手順	操作	表示
17	「S.xxx/CHG」が表示されていることを確認し、[ENTER]キーを押す。	5 10 (数値点滅)
18	「S.xxx」の数値が点滅していることを確認し、[▼]／[▲]キーを押して数 値を30に設定し、[ENTER]キーを押す。 ⇒ 変化スピードが30秒に設定され、2色変化設定メニューに戻ります。	5 30
19	[▼]／[▲]キーを押して「1.xxx/CHG」を選択し、[ENTER]キーを押す。	10FF (色名点滅)
20	20.「1.xxx」の色名称が点滅していることを確認し、[▼]／[▲]キーを押して 「1.C1」を選択し、[ENTER]キーを押す。 ⇒ 1番目の色が色メモリ1に設定され、2色変化設定メニューに戻ります。	1C1
21	[▼]／[▲]キーを押して「2.xxx/CHG」を選択し、[ENTER]キーを押す。	2RED (色名点滅)
22	「2.xxx」の色名称が点滅していることを確認し、[▼]／[▲]キーを押して 「2.C2」を選択し、[ENTER]キーを押す。 ⇒ 2番目の色が色メモリ2に設定され、2色変化設定メニューに戻ります。	2C2

- ☐ 以上の手順で、色メモリ1に登録した曙色と色メモリ2に登録した紺碧を30秒周期で変化するショーモードを
設定し動作させることができます。
- ☐ このショーモード動作中に電源を切断すると、次に電源を入れた時に自動的に同じショーモードで動作します。

10 リセット(初期化)モード操作

設定を初期設定状態にリセット(初期化)します。

手順	操作	表示
1	待機状態で[MENU]キーを押す。	MENU
2	[▼]／[▲]キーを押して「RST /MODE」を選択し、[ENTER]キーを押す。 ⇒「RST?」表示が点滅します。	RST? (点滅)
3	リセットする場合には、[ENTER]キーを押す。 ⇒ リセット(初期化)が実行され、待機状態に戻ります。 ※リセットを中断する場合には、[MENU]キーを押す。	14

安全上のご注意(お客様へ)

警 告

- ☐ 本製品の施工・点検には、電気工事士の資格が必要です。
- ☐ 電源を入れた状態での配線工事、器具の接続または取り外しはしないで下さい。
火災・感電の原因となります。
- ☐ 異常を感じたら、直ぐに電源を切り、販売店・電気工事店にご相談下さい。火災・感電の原因となります。
- ☐ 製品本体には直接ネジを打ち込みはできません。故障・感電・火災の原因となります。
取付方法の項をご確認下さい。
- ☐ 器具の改造、部品の変更は行わないで下さい。落下・感電・火災の原因となります。
- ☐ 器具を布・紙などの可燃物で覆ったり、燃えやすいものを近づけたりしないで下さい。
火災の原因となります。
- ☐ お手入れの際は、必ず電源を切り、しばらくしてから作業して下さい。感電・故障の原因となります。

注 意

- ☐ 点灯中および消灯直後はLED器具が高温となっておりますので、手を触れないで下さい。
やけどの原因となります。
- ☐ 器具の周囲に湿度の高くなるもの（ストーブなど）や湿気を発生させるものを置かないで下さい。
火災の原因となります。
- ☐ 埃が蓄積するような場所には取り付けしないで下さい。火災の原因となる事があります。
設置の際には、収納ケースをご用意いただきケース内に収納する等の措置を行って下さい。
- ☐ 照明器具には寿命があります。必ずメンテナンスが可能な場所に設置して下さい。
- ☐ 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- ☐ 点検せずに長時間使い続けるとまでに火災・落下・感電などに至る場合があります。
- ☐ 屋外で結線する場合には防水処理・絶縁処理を確実に行って下さい。
不完全な場合、火災・感電・器具不良の原因となります。
- ☐ 本製品の使用環境は、屋内・-10℃～40℃・結露なしとなります。

保 証

- この商品の保証期間は、お買い上げより5年です。取扱説明書、カタログ、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で保証期間内で故障した場合は製品交換させていただきます。
- 無償修理または交換をご依頼になる場合は、お買い上げ販売店にお申し付け下さい。

保証の免責事項


1. 保証期間内でも次の場合には原則として有償とさせていただきます。

- 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
- お買い上げ後の輸送、落下などによる故障および損傷。
- 火災、地震、水害、落雷、その他天災などによる故障および損傷。
- 異常電圧、指定以外の使用電圧（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
- 施工上の不備に起因する故障および損傷。本取扱説明書に従わない取付。
- 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないとによる故障および損傷。
- 日本国内以外での使用による故障および損傷。
- 年間4000時間以上の長時間使用の場合。



2. 保証の範囲は商品のみです。

- 交換、出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。

保守・点検について

 注 意
●安全の為、1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検を行って下さい。
●点検は必ず、電源を切ってから行って下さい。感電の原因となります。
●3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受け下さい。
●点検せずに使い続けるとまれに、火災・感電・落下などに至る場合があります。
※安全チェックシートは社団法人 日本照明器具工業会より発行されています。 社団法人 日本照明器具工業会 http://www.jlassn.or.jp/

清 掃

- LED器具のお手入れは、水もしくは薄めた中性洗剤に柔らかい布をひたし、それを絞ってから軽く拭き取って下さい。
-  シンナー、ベンジン、アルカリ、弱酸性、塩素系洗剤で拭かないで下さい。変色、変質、強度低下による破損の原因となります。
-  器具を水洗いしないで下さい。

カラーキネティクス・ジャパン株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座1-2-4 サクセス銀座ファーストビル5階

TEL (03) 5159-1290 FAX (03)5159-1291